大腸癌治療ガイドライン2005年版

大腸癌治療ガイドライン2009年版

◆ガイドラインは内視鏡治療のガイドとして機能していますか？

1）している　　　　2）していない　　3）どちらともいえない

◆2003年から2011年までに各年に診療した以下のSM癌件数は？

　　１）内視鏡治療件数

　　２）内視鏡治療後に追加外科手術を行った件数

　　３）最初から外科手術を行った件数

　　　　　　　　　　　→この質問だけは，【回答用紙(２)】に回答下さい。

◆以下について，大腸癌治療ガイドライン2005年版出版前，同出版後，大腸癌治療ガイドライン2009年版出版後の3期間について回答して下さい。

◇大腸癌治療ガイドライン2005年版出版前

・内視鏡治療の適応は？

　　１）cM癌のみ

　　２）cSM微小浸潤まで

　　３）中等度cSM浸潤癌まで

　　４）cSM癌すべて

・深達度診断の基準は？

　　１）通常内視鏡

　　２）拡大内視鏡

　　３）EUS

　　４）Non-lifting sign

　　５）注腸検査

　　６）その他　（記載：　　　　　　　　　）

・内視鏡摘除後の追加腸切除の適応は？　（複数選択可）

　　１）SM微小浸潤（300μまで），分化型腺癌，脈管侵襲陰性の条件を

　　　　満たさない場合

　　２）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　３）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1500μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　４）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤2000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　５）部位（直腸 vs. 結腸など）を考慮する

以下は、上の因子と別項目となりますか？

　　６）VM＋

　　７）HM＋

・浸潤先進部の低分化成分の存在を追加切除の適応にしていたか否か？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・簇出を追加切除の適応に組み入れたか？

　　１）いれた。

　　２）いれていない。

・ESDを施行したか？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・ESDを開始したのはいつから？

先進医療の前から

先進医療導入後

保険収載後

・SM癌（ガイドライン治癒切除）の経過観察の方法は施設あるいは

　個人で決めた一定の方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

・SM癌（ガイドライン非治癒切除）の経過観察の方法は何か施設あるいは

　個人で決めた方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

◇大腸癌治療ガイドライン2005年版出版後

・内視鏡治療の適応は？

　　１）SM微小浸潤まで

　　２）中等度SM浸潤癌まで

　　３）SM癌すべて

・深達度診断の基準は？

　　１）通常内視鏡

　　２）拡大内視鏡

　　３）EUS

　　４）Non-lifting sign

　　５）注腸検査

　　６）その他　（記載：　　　　　　　　　）

・内視鏡摘除後の追加腸切除の適応をガイドライン2005年版出版後、変更しましたか？ １）変更した　　２）変更していない

・内視鏡摘除後の追加腸切除の適応は？　（複数選択可）

　　１）SM微小浸潤（300μまで），分化型腺癌，脈管侵襲陰性の条件を

　　　　満たさない場合

　　２）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　３）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1500μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　４）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤2000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　５）部位（直腸 vs. 結腸など）を考慮する

　　６）VM＋

　　７）HM＋

・浸潤先進部の低分化成分の存在を追加切除の適応にしていたか否か？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・ガイドライン出版後、簇出を追加切除の適応に組み入れたか？

　　１）いれた。

　　２）いれていない。

・ESDを施行したか？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・ESDを開始したのはいつから？

先進医療の前から

先進医療導入後

保険収載後

・SM癌（ガイドライン治癒切除）の経過観察の方法は施設あるいは

　個人で決めた一定の方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

・SM癌（ガイドライン非治癒切除）の経過観察の方法は何か施設あるいは

　個人で決めた方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

◇大腸癌治療ガイドライン2009年版出版後

・内視鏡治療の適応は？

　　１）SM微小浸潤まで

　　２）中等度SM浸潤癌まで

　　３）SM癌すべて

・深達度診断の基準は？

　　１）通常内視鏡

　　２）拡大内視鏡

　　３）EUS

　　４）Non-lifting sign

　　５）注腸検査

　　６）その他　（記載：　　　　　　　　　）

・内視鏡摘除後の追加腸切除の適応をガイドライン2009年版出版後、変更しましたか？ １）変更した　　２）変更していない

・内視鏡摘除後の追加腸切除の適応は？　（複数選択可）

　　１）SM微小浸潤（300μまで），分化型腺癌，脈管侵襲陰性の条件を

　　　　満たさない場合

　　２）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　３）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤1500μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　４）分化型腺癌，脈管侵襲陰性でSM浸潤2000μまでの条件を

　　　　満たさない場合

　　５）部位（直腸 vs. 結腸など）を考慮する

以下は、上の因子と別項目となりますか？

　　６）VM＋

　　７）HM＋

・浸潤先進部の低分化成分の存在を追加切除の適応にしていたか否か？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・ガイドライン出版後、簇出を追加切除の適応に組み入れたか？

　　１）いれた。

　　２）いれていない。

・ESDを施行したか？

　　１）していた。

　　２）していなかった。

・ESDを開始したのはいつから？

先進医療の前から

先進医療導入後

保険収載後

・SM癌（ガイドライン治癒切除）の経過観察の方法は施設あるいは

　個人で決めた一定の方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

・SM癌（ガイドライン非治癒切除）の経過観察の方法は何か施設あるいは

　個人で決めた方針はあるか？

１）ある　２）ない

ある場合、

内視鏡経過観察は何ヶ月毎？

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

CTあるいはEUSなどの経過観察

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

腫瘍マーカー採血

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

胸腹部X線検査

１）３ヶ月　２）6ヶ月　３）12ヶ月　４）特に決めていない　５）しない

何年間経過観察するか？

１）3年　２）5年　３）5年以上　４）特に決めていない

・直腸癌のガイドライン非治癒切除例（T1/pSM）で、外科手術拒否例に対して放射線化学療法などエビデンスがない治療を施行するか？

　１）しない　２）患者希望に応じて時に施行　３）よくする

・大腸SM癌の内視鏡的完全摘除後の病理診断の結果，リンパ節転移率が何％未満なら追加外科切除を省略できると考えていますか？

　１）下部直腸の場合　　（　　　　）％

　２）上記以外の場合　　（　　　　）％

◆以下はSM癌とは直接関連ない項目

* 一括切除が難しい2cm以上の大腸腫瘍でも積極的に内視鏡治療（EMR/ESD）を施行していたか？

１）していた　２）していなかった　３）病変に応じて施行

その場合、分割EMR（計画的分割切除）を行っていたか？

　 １）基本ESDなどで一括切除

　 ２）病変によっては（0-IIa/LST-Gなど）分割EMR

　 ３）全例分割EMRあるいはEMRで対応

* EM／ESD／外科手術を選択するに際し、肉眼型を考慮するか？

1. する　２）しない

* その場合、「LST亜分類」は有用か？

1. 有用　２）有用でない　３）使用したことがない

* ガイドライン指針外（SM深部浸潤癌に対して）の内視鏡的治療が行われる症例はありますか？

1）　ある　　　　　2）ない

ある場合はその頻度

　　　SM癌で　（　　　　）例中（　　　　　）例

　　　その理由

　　　　1）年齢　　2）合併症のため　　3）患者の希望、4）その他

* ESDの施行状況について？

1. 施行している（　　　　　　　　年から開始）
2. 施行していない（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　）

◆内視鏡的治療に関して今後大腸癌治療ガイドラインに入れてほしい・改訂が必要と思われる項目があれば記載してください。

施設名・診療科名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

担当者氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）